

ことわざ② 失敗・用心・意味えらび

4年生

なまえ _____

ことわざの意味を、ア・イ・ウから えらんで ○をつけましょう。

① 聞くは一時のはじ聞かぬは一生のはじ

ア どんなに 上手な 人でも、ときには 失敗する。

イ 知らない ことを 聞くのは その時だけ はずかしいが、聞かないと ずっと 知らないままになる。

ウ 失敗しないように、前もって 用心しておく。

② 弘法にも筆の誤り

ア 何かを しようと 動くと、思いがけない ことに 出あう。

イ こまっている ときに、さらに 悪い ことが 重なる。

ウ 名人と 言われる 人でも、ときには 失敗する。

③ 雨降って地固まる

ア 知らない ことを 聞くのは その時だけ はずかしいが、聞かないと ずっと 知らないままになる。

イ もめごとの あとで、かえって 前より よい 関係になる。

ウ 名人と 言われる 人でも、ときには 失敗する。

④ 備えあれば憂いなし

ア ふだんから じゅんびしておけば、いざという ときも 心配がない。

イ もめごとの あとで、かえって 前より よい 関係になる。

ウ あれこれ 心配するより、やってみると 思ったより かんたんなものだ。

⑤ 案ずるより産むがやすし

ア あれこれ 心配するより、やってみると 思ったより かんたんなものだ。

イ ふだんから じゅんびしておけば、いざという ときも 心配がない。

ウ 身近な ことは、かえって 気づきにくい。

⑥ 灯台もと暗し

ア 身近な ことは、かえって 気づきにくい。

イ 失敗しないように、前もって 用心しておく。

ウ どんなに 上手な 人でも、ときには 失敗する。

